

杭の施工管理を一元化し、施工データの見える化と生産性向上を図るシステム

調査・設計・解析技術

施工・材料

安全·環境

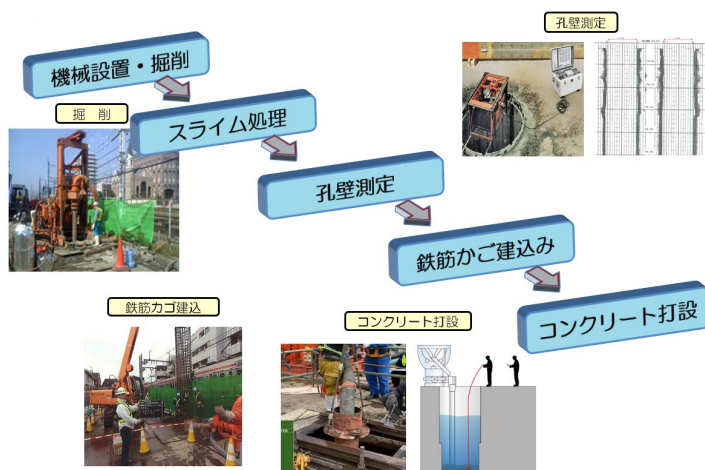
お客様のメリット

- 施工中の杭の施工データを、離れた場所からでもタイムリーに閲覧することが出来ます。
- 場所打ち杭打設時のコンクリート天端、トレミー管、ケーシングの高さ関係をリアルタイムに見える化することにより、コンクリート打設時の不具合を防ぐことが出来ます。
- 重要なデータについては、フィンガープリントを利用して通信することにより、データの改ざんを防止出来ます。

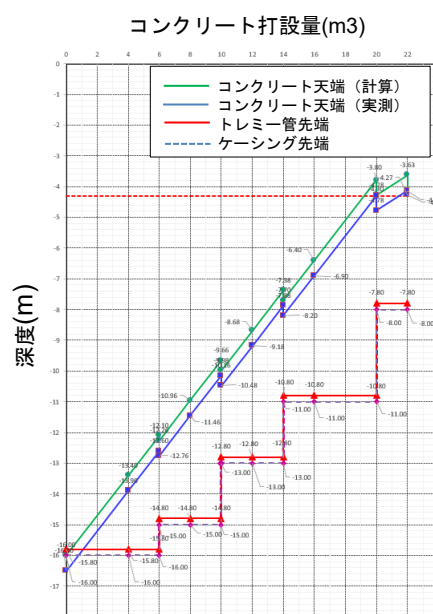
技術の特徴

杭の一括施工管理システムT-Pile Recorderは、既成杭および場所打ち杭の施工管理を一元化し、施工データの見える化と生産性向上を図るもので、システムの特徴は以下の通りです。

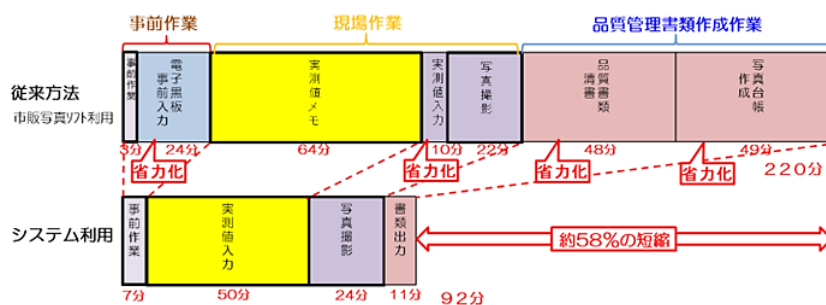
- ① 計測装置のデータをクラウドに自動送信・保存
- ② 実測値・写真はスマートデバイスで入力・送信
- ③ クラウドで品質管理書類を自動作成
- ④ 関係者がリアルタイムで情報を共有
- ⑤ フィンガープリントによりデータの改ざんを防止



システムの概念図



場所打ち杭のコンクリート打設管理の見える化



作業時間削減効果

実績・事例

- ・既成杭使用実績
建築現場で多数実績あり
- ・場所打ち杭使用実績
新宿駅北部高架橋新設他、新名神高速道路成合第一高架橋工事、阪神なんば線淀川橋梁改築工事（共同区間）の内令和6年度土木関係主体工事（第1工区）



▲プレスリリースはこちら